

7751 ^{kuraku}久楽 東海道 53 次 : 箱根へ・箱根湯本駅 277

.....

出会いの光景、自然であれ、看板であれ、とにかく、画像記録。
マメに動くことで、心身の良い運動になる、なんて、勝手な理屈をつけて、前進。
楽しくやり、精神状態を正常に保つのも大切。



山はみどり 野に花 人にはこころ

昔は、通行料がかかったようだ。

道銭徴収所跡
The site of a tollgate

宮ノ下に外国人専用の富士屋ホテルを創業した山口仙之助は、明治20年（1887）塔之澤から宮ノ下まで、約5.7kmの間に、総工事費10,800余円を投じて、有料の人力車道を開通させました。

この付近が、道銭（通行料）を取った番所の跡です。道銭は、徒歩者1銭5厘、人力車1人曳3銭、同2人曳5銭、同3人曳6銭5厘、荷車、駕籠3銭等でした。

これで外国人客は窮屈な駕籠から解放され、物資の輸送も便利になりました。

道銭を取る番人は、月給5円で雇われた老人たちでした。



箱根町

